

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024年2月15日

事業所名：子どもサポート教室「きらり」新千葉校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			適切な支援スペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			年間を通して指導員加配加算を算定できる月が多く適切な人員配置で運営することができました。加配体制の充実を図り、お子さんの支援に適切な職員数を配置するよう努めます。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		お子様の特性に応じて環境を調整しています。玄関のスロープ等、今後利用されるお子様の障害特性によってはさらに設備を充実させます。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			全ての職員が参画しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者様からの事業所評価を業務改善につなげています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			当社 WEB サイトで公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	外部評価について現在は実施しておりません。必要に応じて検討します。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			定期的な研修の機会や学び合いの場を確保しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			お子様や保護者の願いに寄り添い、ストレングスの視点から支援計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			社内共通のアセスメントツールを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			全ての職員が参画しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			日々の終礼の中で、指導員間の気づきを共有し次回のプログラム編成に活かしています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日、休日、または来所時の状況等に合わせて柔軟にプログラム内容を調節しています。

	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別活動でのサービス提供が中心ですが、ニーズに応じて小集団活動などを含めた計画を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼の時間を確保し、打ち合わせしています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		「その日」ではないこともありますが、原則、支援の振り返りについては全職員で共有する場を設けています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援記録は漏れないよう、相互確認しています。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的モニタリングと計画の見直しを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			ガイドラインの内容に沿ったプログラムを提供しています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			事前に職員間で情報を共有した上で参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校と直接情報共有しているケースは少ないですが、保護者様を通して学校での様子について伺ったり、ケースに応じて関係機関連携会議に参加したりして情報共有に努めています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		医療的ケアが必要なお子様の受け入れに関しては主治医等の意見を確認した上で慎重に判断します。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		保護者様からのご要望があれば対応していきます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		現在までにそのような場合がまだ生じていませんが、今後そのようなケースには情報提供して参ります。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			専門機関の研修に積極的に参加しています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			現在、小集団イベント等に利用者様のごきょうだいを招待し、一緒に活動したり交流を図ったりする場を設けています。
	㉗	（地域自立支援）協議会等積極的に参加しているか			○	会議への通知があれば積極的に参加して参ります。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			日々の支援の中でお子さんの様子について伝え合う時間を確保しています。

	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		ペアレントトレーニングは実施しておりませんが、相談、情報提供、助言の範囲でニーズに応じて支援を行っています。
保護者への説明責任等	③0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○		丁寧な説明を心がけています。
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		個別支援計画内にも家族支援を明記し、直接支援後のフィードバックの時間や相談支援の時間を活用し支援を行っています。
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今後ご利用者様のニーズがあれば検討していきます。
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○		支援後のフィードバックの際には必ず保護者様の気づきや思いをお伺いしています。苦情解決体制を整備しています。
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		ブログやメールなどで情報発信をしています。さらに保護者の方にわかりやすく、目に留まるよう、発信の頻度や内容の充実を図ります。
	③5	個人情報に十分注意しているか		○		十分に注意し、管理運用しています。
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○		意思の伝達が可能なツールを提案しています。
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	事業所の特性上できることを精査した上で必要であれば行います。
非常時等の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		各種マニュアルを策定していますが、保護者様への周知方法をさらに工夫します。
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○		定期的に防災訓練を実施しています。実施内容等についてさらに周知の工夫を図ります。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○		虐待防止研修を定期的に行っています。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		身体拘束マニュアルにて職員間で共有しています。保護者様にも虐待防止について説明した上で支援も行っていきます。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	原則、食事提供はないので指示書に基づく対応はありませんが、アレルギー等の情報も事前に把握した上で支援を行っています。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		事業所職員間で共有しています。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024年2月15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」新千葉校

家庭数（児童数）54（57）回収数：50 割合：93%

		チェック項目	はい	どちらともいえない ・わからない	いいえ	●ご意見、→ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	48	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ●自分の子供は体を使った遊びが好きなので、スペース自体は狭く感じますが、勉強をしに行っているため、どちらとも言えないにさせていただきました。 ●いつもスペースを超えて、自由に動き回る娘を、暖かい目で見守って頂きありがとうございます。 ●のびのび出来るととても良いと思います。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	43	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ●（どちらともいえない）増減が多々あるから。 →2023年も月により、加配体制が十分でないときがありました。引き続き職員配置の充実に努めていきます。 ●専門性はわからない所もありますが、一生懸命やってみようと思っています。配置数は適切な人数かと思います！ ●いつもありがとうございます！ ●新任の先生はなかなか難しいとは思いますが、発達関係の専門書など前向きに勉強していただいたり他の先生と積極的に情報交換していただくと、こちらとしてはとても安心します。 →2023年に在籍職員2名が保育士資格を取得しました。今後もさらに専門性を高められるような体制づくりをします。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	47	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ●学習しやすい環境をつくって下さりありがとうございます。 ●本棚が入口付近にあるが、地震等あった際、もし本棚が倒れた時に出入り口が塞がれる心配はないのか！？ →入口玄関の本棚は壁に固定して設置してある為、本棚自体の倒壊の危険は低いと考えますが、配置物などの落下等による危険については訓練等で確認し対応していきます。ご意見をありがとうございます。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	49	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ●勉強のレベルが適切なのか判断できないが丁寧にやってもらえて助かっています。 ●いつも細かくフォロー頂いています。
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	45	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ●毎回こちらの意見も聞いてくれて、臨機応変な対応に感謝です。 ●その日に本人の意向を聞いてくださりありがとうございます。 ●個々に合わせて授業してもらえてるとは思いますが、授業のやり方は固定化されている感じはあります。

					それは自分の子供の特性に合わせてそうしてくれていると私としてはそう思っています。 →お子さんの特性に応じて、見通しが持てると安心できたり、ある程度決められたことを順序通りに行うことでリズムを作れたりするお子さんがいます。段階に応じて、柔軟に考え、提案してまいります。 ●先生からの提案もありますし、娘の希望の創作と一緒に活動支援頂いています。ありがとうございます！
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	20	24	●個別なので、必要ないとは思っています。 ●特に必要を感じないから、よいかと思います。 ●1対1で集中して行っているので必要ないと思います。 ●特に必要ない。 ●初参加ですがクリスマス会を楽しみにしています。 ●必要ないのでこのままで大丈夫です。 →2023年の不定期開催のイベントでは、利用者様のごきょうだいを招待し、一緒に活動したり交流を図ったりする場を設けました。今後もニーズに応じて相互理解の機会を作っていければと思います。
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	48	2	0	
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	47	3	0	●支援後にお話を伝え合う時間があるので、その都度相談したり伝えたりできて、ありがたいです。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	44	5	1	●面談は事前に日程を教えてくださいとありがたいです。 →事業所内相談等の面談を当日来所時にお声掛けしてしまうことがありました。今後はできる限り事前にお知らせや提案をして日程を調整していきます。ありがとうございます。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	24	22	●個別なので、必要無いように思います。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	44	6	0	
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	46	4	0	
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	37	12	1	●まだ通所しはじめのためわかりません。 →LINE・メールでの一斉送信での月予定等のお知らせと、ブログによる情報発信をしています。さらに頻度や内容を充実させていけるよう努めます。
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	44	6	0	

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	30	20	0	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18	31	1	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	46	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもの興味や関心のある事柄についての話題を中心に話を聞いてくださり、本人も心を開いて打ち解けてくれているようでありがたいです。 ●学校終わりで疲れている時など、ちょっと渋ります。 ●とても楽しみにしております。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	44	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ●継続した通所をしているので本人も達成感を感じて頑張っている姿に成長を感じます。今の姿を見ることができるのも日々先生方の個性を大切にされた積み重ねと連携がなされているからだと思います。ありがとうございます。 ●いつも感謝しています。ありがとうございます。 ●こちらの要望に対してすぐに対応していただき、フィードバックも丁寧に行なっていただき、感謝しております。今後ともよろしく願いいたします。 ●学校の授業よりも先に教えてほしいです。 ●1 枠の時間が 1 時間半くらいあると理想的です。 →サービスの提供時間については今後の法改正などの障害福祉サービス全体のありかたやニーズに即しても見直しが必要だと考えています。個別療育へのニーズと体制上の課題を踏まえながらよりよいサービス提供の形を考えていきたいと考えます。 ●宿題を持って行かせると、それだけで終わってしまう時があります。本人のやる気にも原因があるかと思いますが、できる事ならきりさんの課題もやっていたらと思います。 →お子さんのサービス提供時間中の活動内容についてはお子さんごとに個別支援計画にて内容や目指すべき方向など、ご本人やご家族と確認しながら支援を行っています。見直しが必要な点やニーズとのギャップが生じている際には、こちらも積極的にふりかえりを行い計画について対話していき、支援にご満足いただけるよう努めてまいります。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。